

Beyond KUSS, 2020 !!

中間考査が終わりました

最後の定期考査が終わりました。十分に準備し、納得できる受験になりましたか。定期考査は、終了後に答案用紙が返却され、自分の得点を確認することができます。入試は異なります。それなりの受験料を支払いますが、答案用紙を受け取ることはありません。○か×かの結果があるだけです。得点を求めることも大切です。しかし、みなさんに必要なのは、「第1志望」の「○」ひとつです。

これまでの定期考査、模擬試験等を利用し、不得意分野の克服に努めましょう。

来週12月9日(月)からは特別時間割授業になります。自分が出席する授業及び教室を確認のうえ、積極的に利用しましょう。体調管理に気を配り、規則正しい生活を心がけることが、受験を乗り越えていく基礎体力づくりには不可欠です。手洗いやうがいも心がけましょう。

日	月	火	水	木	金	土
8	9	10	11	12	13	14
	特別時間割(AM) 地域貢献活動	特別時間割(AM) 三者面談	特別時間割(AM) 三者面談	特別時間割(AM) 三者面談	特別時間割(AM) 発行願提出締切①	
15	16	17	18	19	20	21
	特別時間割(AM)	特別時間割(AM)	特別時間割(AM) 発行願提出締切②	特別時間割(AM)	特別時間割(AM) 調査書発行①	冬季休業

☆ 12月20日(金)に調査書が必要な場合、13日(金)までに発行願を担任に提出してください。

☆ 1月8日(水)に調査書が必要な場合、18日(水)までに発行願を担任に提出してください。

出願校の決定に向けて

出願校を考える時期になっています。納得できる出願・受験・進学ができるよう、よく考え、家族や先生方の声に耳を傾け、最終的には自分で判断してください。

本校は、生徒ひとりひとりが「第1志望」に合格することを最優先に考え、出願指導を行います。そのため、基本的に併願を勧めることはありません。

たとえば、「第1志望」が国公立大学の場合、その大学・学部・学科が前期日程しか募集していない時には、後期日程で他大学の出願を勧めることはありません。逆に、「第1志望」が私立大学の場合、同一大学・学部・学科がいくつもの方式で受験できるとすれば、自分にとって明らかに不利になる方式を除き、受験することを勧めることはあります。

これは一般的な考え方で、全員に強制するわけではありません。自分自身の大学進学や受験に対する考え方を整理し、先生方に説明してください。先生方も個々の状況に応じ、対応する準備があります。自分の受験です。自分自身で決断する勇気が必要です。

自信をなくしたり、不安になったり、焦る気持ちが高まったりと、受験生の多くは不安定になりがちです。不安や焦りがなくなることはありません。不安や焦りと、上手に関わっていきましょう。家族・友人・先生方がみなさんをサポートしていきます。

- 1 家庭で十分に相談し、学校(担任)と出願について意思疎通を心がけましょう。
- 2 出願候補大学の募集要項は、すべて事前に取り寄せておきましょう。
- 3 遠方の大学を受験する場合、交通・宿泊について、事前に確認し、予約をしておきましょう。
- 4 私大センター利用方式は、出願締切日が早い場合があります。必ず確認しておきましょう。
- 5 国公立大の前期・後期・中期日程とも出願締切は2月5日(水)です。必ず確認しておきましょう。

<保護者の方々にも読んでいただきましょう>

『Beyond KUSS, 2020 !!』など進路課が発信する情報の一部をHPに掲載しています。